

研究課題名	急性期脳卒中患者における 摂食嚥下予後予測に関する検討
実施責任者	所属・職名：リハビリテーション部 言語聴覚士
	氏名： 小黒 秀樹
研究の概要	脳卒中急性期において摂食嚥下機能を評価し、適切な食形態、栄養ルートを選択することは誤嚥性肺炎予防など生命予後の観点からも大変重要であるといわれています。今回、肺炎患者を対象とした摂食嚥下機能評価 ASAP を用いて、急性期脳卒中患者の摂食誤嚥機能予後を予測する因子に関して調査いたします。
対象となる個人情報	対象患者における性別、年齢、既往歴、Body mass index、在院日数、リハ介入日数、NIHSS（脳卒中神経学的重症度評価）、脳卒中の種類、病変部位、GNRI（栄養評価）、ASAP、MMSE（認知機能評価）、BI（日常生活動作評価）を調査します。
実施の期間	西暦 2023年 1月 1日より
	西暦 2023年 12月 31日まで
研究対象	当院に入院した脳卒中患者で担当言語聴覚士へ依頼があり、十分な評価がかのうであった症例。